

日中韓サミット後の一帯一路と日本の戦略

2018年6月24日(日) 9:30(開場9:00)

共催 一帯一路日本研究センター、一般社団法人アジア連合大学院機構
後援 日本華人教授会議、日本ビジネスインテリジェンス協会、日中友好協会、国際貿易投資研究所
会場 専修大学神田校舎7号館3階731教室

司会(第一部、第二部)：朽木昭文(日本大学教授、学会理事長)

第一部
9:30~11:00

自由報告若手部会・歴史文化部会

- I：自由報告若手研究者部会(9:30~10:20)
岩木秀樹(創価大学非常勤講師)「イスラームにおける弱者救済とテロの低減化」
劉鵬(広東海洋大学経済学部講師)「中国農業銀行のブルー・オーシャン戦略について」
朝格吉拉圖(筑波大学環境学博士、GAIA研究員)「中国内モンゴル砂漠化緑化による日中の環境分野の協力」
- II：歴史文化部会(10:20~11:00)
村石憲照(武蔵野大学客員教授)「シルクロードとアジア文化の道」
井上良一(ソウル宣言の会事務局)「日韓交流から見た韓国社会の変貌」

第二部
11:00~11:55

岡倉天心受賞記念特別講演：「21世紀グローバル化と日中米関係」

司会；大西広(慶応義塾大学経済学部教授)
坂本雅子(名古屋学院大学名誉教授)「空洞化と属国化を超えて」
矢吹晋(横浜市立大学名誉教授)「習近平の中国はどこに行くか」

理事会は7号館8階
会議室で行います。

理事会(12:00~12:30) / 総会(13:00~13:15)

理事会席に軽食を
用意いたします。
(お弁当代一人500円)

総合司会：林敏潔(南京師範大学教授)

第三部
13:15~14:25

「日中韓サミット後のASEANと東アジア」

司会：岩内秀徳(富山大学経済学部教授)
唱新(福井県立大学経済学部教授)「ASEANと中印関係—新アジアトライアングルへ」
椎野幸平(拓殖大学国際関係学部教授)「ASEANとメガFTA」

第四部
14:25~16:00

「日中韓サミット後の一帯一路構想と東アジア」

司会：周璋生(立命館大学政策科学部教授)
渡邊啓貴(東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授)「第三の一帯一路：氷上シルクロードと日本」
徐一睿(専修大学経済学部准教授)「ユーラシア輸送インフラと日中協力の道」
朱永浩(福島大学経済経営学類准教授)「一帯一路と北東アジア物流」

~コーヒープレーク(16:00~16:10)~

第五部
16:10~17:55

「グローバル・シフトと勃興アジアと朝鮮半島」

司会：萩原伸次郎(横浜国立大学名誉教授)
櫻川昌哉(慶応義塾大学経済学部教授)「グローバル化と日米中の政治秩序の変化」
木村朗(鹿児島大学法文学部教授)「朝鮮半島和解のダイナミズム」
井川紀道(東洋学園大学客員教授、MIGA元長官)「一帯一路のガバナンス問題とアジア投資銀(AIIB)を考える」

総括(17:55~18:00) 進藤榮一(筑波大学名誉教授、学会会長)

シンポジウム参加費(資料代込)

ISAC会員(資料代) 500円
関係機関会員 1,000円 / 一般参加者 2,000円

お申込先

- メール info@isac.asia
- 学会HP <http://isac.asia>

懇親会

18:15
20:00

会場：王家私菜神保町本店

東京都千代田区神田神保町3-3-2 ジェイスタワー1F/2F
tel. 03-6380-1086(専修大学靖国通り向かい)

懇親会参加会費

3,500円(フリードリンク付き)